



## Neumann、KH シリーズより DSP 制御サブウーファー5 製品を新発売 あらゆるモニタリングニーズをカバーするフルラインナップで展開を開始

2026 年 3 月 6 日

ゼンハイザー・ジャパン株式会社

ゼンハイザー・ジャパン株式会社（代表取締役：宮脇 精一、以下「当社」）は、Neumann の KH シリーズより、DSP 搭載のサブウーファー「KH 805 II」「KH 810 II」「KH 870 II」、Audio-over-IP (AoIP) 対応モデルである「KH 810 II AES67」「KH 870 II AES67」5 製品を、2026 年 3 月 6 日（金）に発売します。価格はオープンで、参考価格は下記の表の通りです。

製品名	品名	参考価格（税込）
KH 805 II	サブウーファー	563,200
KH 810 II	マルチチャンネルサブウーファー	757,900
KH 810 II AES67	マルチチャンネルサブウーファーAES67 対応	834,900
KH 870 II	マルチチャンネルデュアルサブウーファー	1,126,400
KH 870 II AES67	マルチチャンネルデュアルサブウーファーAES67 対応	1,204,500



（左から）KH 805 II、KH 870 II、KH 810 II

本 5 製品は、高い SPL 性能を備え、ステレオ、サラウンド、そしてイマーシブオーディオのワークフローにおいて、比類なき精度、パワー、柔軟性を提供します。また、全モデルが 18Hz まで到達する低域再生を実現し、低音を「聴くだけでなく、感じる」レベルで取り扱うことが可能となります。

### Neumann DSP 制御サブウーファーをフルラインナップで提供開始

今回の発売をもって、Neumann はコンパクトな「KH 750 DSP」からパワフルな「KH 870 II」に至るまで、DSP 制御されたサブウーファーのラインナップが出揃い、フルラインナップでの提供を開始しました。これにより、音楽制作、編集、ポストプロダクション、スコアリング、ミキシング、マスタリングに至るまで、ステレオからイマーシブオーディオに対応するあらゆるモニタリングニーズをカバーします。すべてのモデルが 16 Hz の可聴域にまで到達し、Neumann のスタジオモニターと組み合わせることで、全周波数帯域にわたるリファレンスサウンドを実現します。



フルラインナップであらゆるモニタリングニーズをカバーする「KH シリーズ」

### DSP と MA 1 による高度なモニタリング環境の最適化を実現

また本 5 製品はすべて、Neumann の高度な DSP エンジンを搭載しており、MA 1 オートマッチック・モニター・アライメント（別売）を介したシームレスなシステム調整を可能にします。これにより、アナログ KH スピーカーを含むモニタリング環境全体を、ルームアコースティックや位相整合に最適化できます。これらのサブウーファーは 16 Hz まで拡張された低域再生により、ミキシングやマスタリングにおける重要な判断に必要とされる明瞭さ、コントロールを実現します。

#### < 「KH 805 II」 「KH 810 II」 「KH 870 II」 製品特長 >

##### ■KH 805 II

高い支持を集めている「KH 750 DSP」をベースに開発されたステレオ環境に最適な中型サブウーファーです。「KH 750 DSP」の約 2 倍の出力を持ち、より大きなヘッドルームと力強い低域を実現しながら、透明性の高い音質を維持します。「KH 120 II」「KH 150」や「KH 310」など、中型モニターとの組み合わせに最適です。

##### ▼製品ページ

<https://www.neumann.com/ja-jp/products/monitors/kh-805-ii>

##### ■KH 810 II

「KH 805 II」と同じ音響設計で、最大 11 台のスタジオモニターに対するベースマネジメントに加え、最大 7.1.4ch のマルチチャンネル・ベースマネジメントを搭載。サラウンド制作やイマーシブオーディオの制作環境に最適で、ステレオ環境からのアップグレードにも対応します。

##### ▼製品ページ

<https://www.neumann.com/ja-jp/products/monitors/kh-810-ii>

##### ■KH 870 II

「KH 810 II」の約 2 倍の出力を持ち、シリーズの最上位となるフラッグシップ DSP サブウーファーです。大規模スタジオに必要な最大級のヘッドルームと精度を誇り、「KH 420」など大型のモニターにもとの組み合わせにも容易に対応が可能です。

##### ▼製品ページ

<https://www.neumann.com/ja-jp/products/monitors/kh-870-ii>



### ■KH 810 II AES67 / KH 870 II AES67

「KH 810 II」「KH 870 II」の AES67 バージョンで、AoIP ワークフローに対応し、現代の放送やネットワークオーディオ環境にシームレスに統合します。12 チャンネルの AES67 入力をサブウーファー内で再生でき、最大 11 台のスタジオモニターをアナログまたは AES3 (BNC) 出力で接続可能です。放送規格である ST 2110、ST 2022-7 リダンダンシー、RAVENNA に準拠し、DANTE®が生成する AES67 ストリームにも対応します。

#### ▼製品ページ

<https://www.neumann.com/ja-jp/products/monitors/kh-810-ii-aes67>

<https://www.neumann.com/ja-jp/products/monitors/kh-870-ii-aes67>

#### <「KH シリーズ」製品ページ>

<https://www.neumann.com/ja-jp/dsp-subwoofer>

#### <参考プレスリリース>

Neumann、5 つの新しいサブウーファーで KH シリーズのラインナップを拡張 - 2025 年 11 月 6 日発表  
<https://newsroom.neumann.com/neumann5tsuno-xinshiisabuufadekhshirizunorainnappuwo-kuo-zhang>

#### ※既存製品「KH 810」「KH 870」の生産中止に関するお知らせ

新製品の発売に伴い、現在発売中の「KH 810」「KH 810 G CCC」「KH 870」「KH 870 G CCC」は生産中止となりました。各販売店の在庫がなくなり次第発売を終了します。

#### Neumann について

「Neumann.Berlin」の名で知られる Georg Neumann GmbH は、スタジオグレードのオーディオ機器に特化した世界的なトップメーカーであり、U 47、M 49、U 67、U 87 をはじめとするレコーディング用マイクロフォンの伝説的名機の生みの親としても知られています。1928 年の創業以来、Neumann.Berlin は数々の技術的イノベーションを起こし、いくつもの国際的な賞を授与されてきました。専門は電気音響変換機の開発ですが、2010 年よりテレビやラジオ放送、レコーディング、オーディオ制作といった市場向けのスタジオモニター製品開発も手掛けています。Neumann 初のスタジオヘッドホンは 2019 年初頭にリリースされ、2022 年以降はライブオーディオ用の、リファレンスクラスのソリューションに力を入れています。Georg Neumann GmbH は 1991 年より Sennheiser グループの傘下に入り、製品は現在、Sennheiser が世界中で展開する拠点ネットワークのほか、長期的な関係を構築してきた販売代理店を通じて各国で販売されています。

<https://www.neumann.com/ja-jp>

#### <本リリースに関する報道関係者のお問い合わせ先>

ゼンハイザー・ジャパン PR 事務局 (ブレインズ・カンパニー内)

中村・田村・中島

TEL : 03-4580-9156 / MAIL : sennheiser@pjbc.co.jp